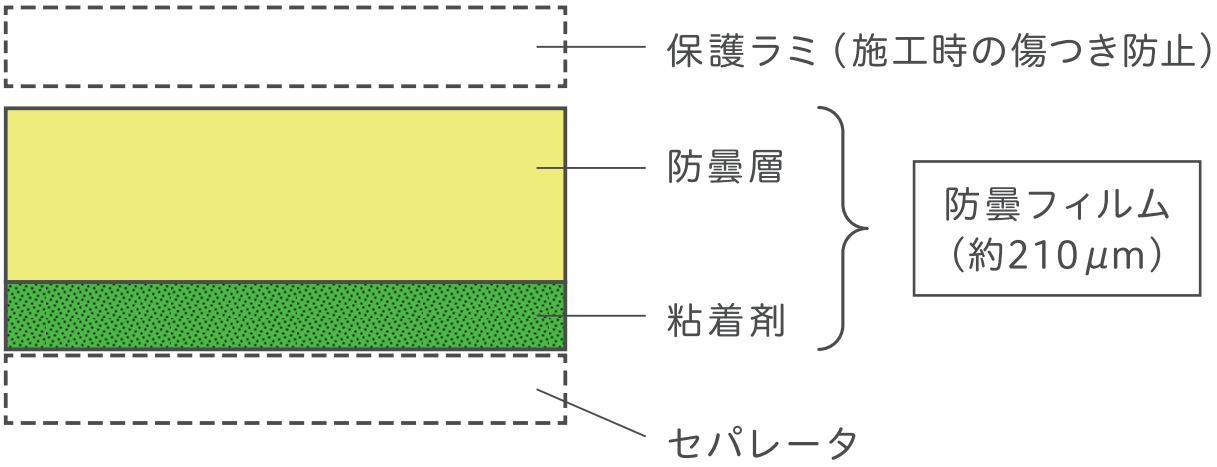
FUJIFILM
Value from Innovation

防曇フィルムの貼り方

FUJIFILM
Value from Innovation

1. ご準備

フィルムの構成



施工のポイント

通常の粘着つきフィルムと同様、セパレータを剥がし、ガラス等の被着体に施工します。保護ラミは施工後30分～1時間経過してから剥がすようにしてください。

FUJIFILM
Value from Innovation

2. 手　順

① フィルムを必要な大きさにカットします。

② フィルムを貼り付けるガラスなどの被着体の表面を中性洗剤等で掃除し、被着体表面に水を吹き付けます。

③ フィルムのセパレータ（粘着剤面）を剥がして被着体に貼ります。保護ラミはまだ剥がしません。

④ フィルムと被着体の間に残っている水と気泡を、プラスチックの板（スキージ）等でフィルムの上から強くしごいて押し出す。
気泡がなくても、フィルム全面を順にしごき、水を抜いてください。あとで剥がれ等の原因になる可能性があります。
※気泡が残ってしまったら、一回剥がして②からやり直してください。

⑤ フィルムを被着体に貼り終わったら、保護ラミを剥がさずに30分～1時間程度おいてください。

⑥ 充分時間が経ったら保護ラミを剥がしてください。

⑦ 水跡が見えることがありますが、数日以上経つと水抜けし見えなくなります。

FUJIFILM
Value from Innovation

3. ご注意事項

- 平面が平滑な被着体のみ施工可能です。平滑面以外への施工には適していません。

- 施工してから保護ラミを剥がすまでの時間が短いと、まれにフィルムが浮き上がってくることがあります。 フィルムと被着体の間の水抜けが不十分だと起きる現象ですので、再度貼りなおしてください。

- フィルム施工後しばらくしてから本サンプルを剥がす場合、使用環境等で糊残りが生じる場合がありますのでご注意ください。

- 硬いもの、尖ったもので強く擦らないでください。表面にキズが入り視認性が低下します。

- 防曇性能が低下した場合は、中性洗剤と柔らかい布等を使用して洗浄してください。